

市では、運転に不安のある高齢者が自主的に有効期限内の運転免許証を返納した際に商品券などの支援品を差し上げています。

◆対象 次の要件を全て満たす人

- ▶平成29年4月1日以降に自主返納した人
- ▶自主返納の日において、満65歳以上の人
- ▶本市に住民登録がある人

◆受付時間 午前8時30分～午後4時30分
(土・日曜日、休日を除く)



◆申請方法

- ①十和田警察署に運転免許証を返納後、取消通知書を受領
- ②交通安全協会（十和田警察署北側）に取消通知書を持参して申請

支援品



申請後、その場で支援品を受け取れるようになりました！

次の中から1万円相当のもの1種類または5千円相当のもの2種類を差し上げます。

- ◆商品券（VJAギフトカード）
- ◆バス乗車券（十和田観光電鉄株）
- ◆タクシー乗車券（東京太陽(株)青森タクシー十和田営業所）



シニアの力を地域で活かそう！

「とわだ生涯現役プロジェクト事業」取り組み団体募集 申問高齢介護課 ☎⑤16720

高齢者になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、シニア世代を中心とした市民の皆さんの力やアイデアを生かした地域貢献活動などを支援する「とわだ生涯現役プロジェクト事業」に取り組む団体を募集します。応募方法や書類作成の仕方など、気軽にご相談ください。

◆対象団体

- 地域コミュニティ活動団体（町内会など）、市民活動団体（ボランティア団体・特定非営利活動法人など）で、次の要件を全て満たす団体
- ▶構成員が5人以上である ▶会則がある
 - ▶主な活動場所が市内であり、構成員の2分の1以上が市内に在住、勤務している
 - ▶公共の利益に反する行為を行わない団体である

◆募集期間 5月6日(金)～5月23日(月)

◆募集数 新規4団体（審査により決定）

◆補助額 1団体につき初年度10万円
(2年目・7万円/3年目・5万円)

◆対象事業

令和4年7月から令和5年3月までの期間に実施され、次のいずれかに該当する事業

①生活支援型

地域で生活する高齢者の生活課題に対し、住民主体の地域貢献活動により支援を行うもの
例) 買い物・ごみ出し・除雪・声掛け・電球の交換・見守り・安否確認・通院などの外出支援

②生きがい対応・健康づくり型

高齢者の社会参加と健康づくりを促進するために、交流の場を提供するもの
例) 集会所などを利用したおしゃべり、ゲーム、体操、軽スポーツ、物づくり、学習会の開催

※農村地域の農閑期を利用した4カ月程度の短期集中の取り組みなども対象となります。

令和3年度の活動紹介 吾郷お助けたい（吾郷町内会）

町内の高齢者のみの世帯を対象に、声掛け・見守り、ごみ出し、除雪、草取りなどを行っています。また、高齢者自身も経験から培われた知恵と技術で生活支援の担い手として参加し、精力的に活動しています。

